



ながせ せつじ

永瀬 節治

准教授

所属

観光学部

出身地

島根県松江市

出身校

- 東北大学
- 東北大学大学院（修士）
- 東京大学大学院（博士）

趣味

まち歩き、DIY、ピアノ演奏

研究テーマ（専門分野）

都市デザイン、まちづくり、歴史的環境保全

研究概要

都市・地域の歴史的な文脈と現代の社会環境を捉えながら、公共・民間の空間資産、生活文化、産業・生業、それらが織りなす景観など、多様な地域資源の保全・活用によるまちづくりの実践手法を考究しています。具体的には、①土地の記憶・地域形成にまつわるストーリーの掘り起こしと共有化、②地域資源の保全を図りながら日常生活および観光・交流に活用するための手法、③生活者・市民が主体となった地域の実践的活動を持続的なまちづくりに繋げるための組織体制・制度・マネジメントに関する研究を行っています。

主な研究業績（論文や著書）

著書：『まちを読み解く：景観・歴史・地域づくり』（共著）

『ここからはじめる観光学：楽しさから知的好奇心へ』（共著）

『図説都市空間の構想力』（共著）

論文：「人口希薄地域における観光マネジメント手法の枠組みに関する研究：生活・生業に根ざした文化遺産を有する地域の実例に着目して」

「1930年代の「遊覧都市」 大津における観光資源の分布と都市計画の呼応関係：『観光の近江』に掲載された名所との関わりに着目して」

主な社会貢献活動（各種委員会委員）

- 和歌山県景観審議会 委員
- 田辺市景観審議会 委員（副会長）
- 広川町歴史的風致維持向上計画推進協議会 委員（副会長）
- 八尾市文化財保存活用地域計画協議会 委員
- 南砺市伝統的建造物群保存地区保存審議会 委員

メッセージ

地域の歴史的・社会的な文脈を踏まえたまちづくりの最適解は、地域の内側から導き出すしかありません。地域の人々との対話と実践を通じて、目指すべき方向を追求します。